



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪東支部  
御堂青年部

姫路市八代宮前町 9-14  
宅間 千加代 方

### ご挨拶

部長 山本和良



精進した者だけが得られる内から滲み出る美しさだと言っています。「まことの花」には、皆を引き付ける魅力があると思います。私はこの御堂を「まことの花」の花園にすべく力を注いで参りました。二十年の月日を経て、今、御堂の花園は色とりどりの花で満開となっています。

よく御堂青年部は保守的であるという言葉を目にしました。流石だなあと誇りに思う瞬間でした。「保守本流を歩む」これは出来さうで出来ない事です。青年部規約の目的欄に、茶道を通しての人格の陶冶と書かれています。発足以来二十一年の間、この目的に対して忠実に御指導頂いた親先生や諸先輩方に敬意を払います。それは御堂青年部のDNAとしてメンバーの中に脈々と受け継がれています。部長に就任させて頂き「花開蝶自来」をテーマとして掲げて参りました。世阿弥は「風姿花伝」で「まことの花」というのは、求めて

最後に、御堂青年部在籍中にお世話になりました親先生はじめ諸先輩方、そしてメンバーの皆様、お一人一人に心より感謝申し上げます。



### 交野支援学校訪問

於 交野支援学校四條畷校  
二月五日(日)

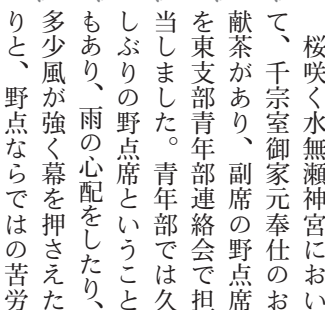


### 新春茶会

二月二十六日(日)  
於 生國魂神社玉秀庵

本年度は船場青年部が主幹で毎年恒例の行事であります「新春茶会」を生國魂神社内玉秀庵にて執り行いました。

日頃からお世話になっていきます親支部の先生方、OBの皆様方へ感謝の気持ち



### 水無瀬神宮お献茶式

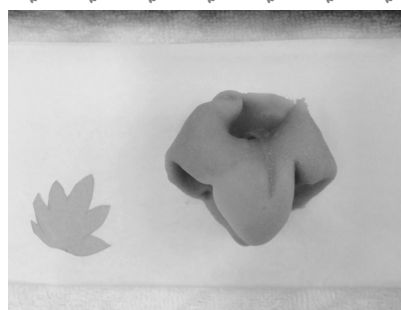
四月五日(木)  
於 水無瀬神宮

を込めましておもてなしをさせて頂きました。私は薄茶席の担当でしたが、昨年は大きな震災や豪雨による水害などの不幸な出来事が有りましたので、床には今年が良い年になりますように「福」(鵬雲斎大宗匠筆)を掛けさせて頂き、干菓子には干支の龍と雲をご用意致しました。雲に上る龍のように益々の発展と活気溢れる青年部になれるように願いを込め、これからも精進して参りたいと思います。

(宮崎 悦郎)

桜咲く水無瀬神宮において、千宗室御家元奉仕のお献茶があり、副席の野点席を東支部青年部連絡会で担当しました。青年部では久しぶりの野点席ということもあり、雨の心配をしたり、多少風が強くなる幕を押さえたりと、野点ならではの苦労

(河島 国男)



「みどり」 お懐紙には折り紙で作った青紅葉を貼り、会員それぞれが持ち寄った季節の花々

### 老人ホーム

五月二十七日(日)  
於 生野瑞光苑

梅雨の晴れ間に恵まれた五月の終わり、今年も特別養護老人ホーム「瑞光苑」を訪問しました。

(鈴木 雅楚)



をロビーに飾り、畳を敷いた床の上で、千歳盆にて一服をおもてなしました。「毎年楽しみにしています」と苑の方が声をかけて下さり、手作り感満載のお茶席で、温かな交流が実感でき、地域の方々と一碗を通じて触れあう大切さを学べました。